

授業科目名	心理学	担当教員名	井上 博晶
必修/選択	選択 (/社会福祉主事任用資格)	開講学年・学期	1年 後期 (年間開講数 1講座)
科目区分	その他の資格取得科目	単位数	2単位
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	講義 / 単独
		特記事項	※「人間関係の心理」の指導内容を含む
授業の到達目標	(1)心理学理論による人間理解とその方法について理解する。 (2)乳幼児期、児童期、青年期、老年期等人間の発達段階に特有な心理的・身体的な特徴について理解する。 (3)心理的評価法・援助技法の概念について理解する。 (4)社会福祉の援助活動と心理学理論の関連について理解する。		
授業の概要	本講義は、乳幼児期から高齢期までの発達段階に沿って、心理学の基本的な理論を把握するとともに、人間関係の理解を深める。また、生活事例やグループワークを通じて、障がいのある子どもやその保護者への援助、児童虐待など、現代の課題についても心理的に理解し、保育者に求められる役割や対応を学ぶ。		
テキスト	使用しない		
参考書・参考資料等	「手にとるよう心理学がわかる本」渋谷昌三・小野寺敦子 (かんき出版) 毎回、テーマに沿った参考資料を配布する。		
成績評価の方法	定期試験 80% 小レポート等平常の評価 20%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	オリエンテーション 本講義の進め方	(1),(3)	
第2回	保育者に求められる役割と資質	(1),(4)	
第3回	心理学とはどのような学問か	(1),(3)	
第4回	人間の成長と心理学	(2),(3)	
第5回	乳児期の心理	(1),(2)	
第6回	幼児期の心理	(1),(2)	
第7回	子どもを理解するための愛着理論	(3),(4)	
第8回	子どもの心理と環境	(1),(4)	
第9回	児童期の心理と友人関係	(1),(2)	
第10回	障がい児・者の特徴と心理	(1),(4)	
第11回	青年期の心理と親子関係	(1),(2)	
第12回	児童虐待の心理的理解	(1),(4)	
第13回	職場の人間関係	(2),(4)	
第14回	高齢期の心理	(1),(2)	
第15回	本講義のまとめ・復習	(1),(3),(4)	
定期試験	筆記試験		